

第30回 熊本県民アマチュアゴルフ選手権大会

【シニア / Mシニアの部 第一戦】

開催日 令和4年10月28日(金)
開催コース KAOゴルフ倶楽部

本大会は日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2019年1月施行)と、この競技の条件・ローカルルールを適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について委員会の裁定は最終である。

2. 競技終了時点

本競技では委員会の作成した順位表に競技委員長が署名した時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. 使用ティ

シニアの部はコンペティションティ、Mシニアの部は白ティとする。

2. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭または白線をもってその限界を表示する。

3. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

- (1) 修理地は青杭を立て白線をもってその限界を表示する。
- (2) 線と杭が併用されている場合は線がその限界を表示する。

(b) 動かさない障害物

- (1) 排水溝は動かさない障害物とみなす。
- (2) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝はその道路の一部とみなす。

4. クラブと球

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。
このローカルルールに違反した球でストロークを行ったことに対する罰：失格

5. 電子機器 (レーザー式距離計測機、コースナビゲーション)

プレイヤーは残りの距離やホールレイアウトを確認することで電子機器を使用することができる。
高低差を加味した加減算距離も認めるものとする。

これにより得た情報の交換はアドバイスとはならない。またこれを使用、操作するためにプレーを不当に遅らせてはならない。また水平測量機能を使用する目的で機器をコースへ置くこと、またはストロークの補助となるような使用は禁止する。この違反に対する罰は1回目1罰打、2回目は競技失格とする。

6. ホールとホール間での練習 (規則 5.5b)

- (a) ローカルルールひな型I-2を適用する。
- (b) ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。

7. プレーの中断 (規則 5.7)

- (a) プレーの中断については規則5.7に従って処置すること。
- (b) 危険な状況のためプレーを中断する場合はカーナビゲーションのサイレン音によって伝えられる。

8. 移動

競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車・運転することができる。

9. 競技成立

荒天や日没などにより前半の9ホールをもって競技成立の場合もありうる。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更がある時は、スターティングホールのティーイングエリア付近に告示する。
2. グリーン保護のため、メタルスパイク及びタウンシューズの使用を禁止する。
必ずゴルフコース専用のシューズに履き替える。
3. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
尚、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課すことがある。
5. スタートの呼び出しは一切行わない。スタート時間5分前までにはティーイングエリア付近に待機しておくこと。
6. 乗用カートに搭載されたナビゲーションは使用できる。
7. 競技日当日、新型コロナ感染対策における『参加チェックシート』を必ず提出すること。提出がない場合は競技に参加することができない。
8. クラブハウス入場の際、必ず「検温」をすること。また体調不良の方は参加をお控えください。
9. コース内では携帯電話及びスマートフォンの使用を禁止する。
10. コロナウィルス感染拡大防止のため、会場において成績表の掲示は行わない。
11. 競技前日の練習はアウト・インともに最終ターンを14時で打ち切る。
12. 成績の問い合わせは各自申込みクラブに行くこと。開催会場では受け付けない。

競技委員長 堤 順一